

## D I 真空ストッカー



D I 真空ストッカーは本体に真空パネルを採用することにより、ドライアイスの保管ロス率を低減したストッカーです。

NK-16

写真と実物に多少違いがある場合があります

### 寸法及び仕様

型 式	NK-30B	NK-16B	NK-4B
内 容 量	790 L	400 L	116 L
標準ドライアイス貯蔵量	750 kg (25 kg×30個)	400 kg (25 kg×16個)	100 kg (25 kg×4個)
外 形 寸 法	1615×1060×850 mm	1300×760×850 mm	790×415×790 mm
内 槽 寸 法	1415× 860×650 mm	1100×560×650 mm	650×275×650 mm
フタ開時高さ (H)	2000 mm	1660 mm	1250 mm
本 体 重 量	170 kg	110 kg	55 kg
本 体 断 熱 層	真空 <sup>°</sup> 衺+硬質ウレタン 100mm	真空 <sup>°</sup> 衺+硬質ウレタン 100mm	真空 <sup>°</sup> 衺+硬質ウレタン 70mm
フ タ 断 熱 層	真空 <sup>°</sup> 衺+硬質ウレタン 100mm	真空 <sup>°</sup> 衺+硬質ウレタン 100mm	真空 <sup>°</sup> 衺+硬質ウレタン 70mm
内 外 装 材 質	SUS304		

◎この仕様は予告なく変更することがあります。また製作の都合により、仕様の数値と実物に多少の誤差が出る場合があります。

◎標準ドライアイス貯蔵量は25kgブロック品の場合で算出してあります。他のサイズのドライアイスでも使用できますが、その場合は貯蔵量が変わります。

### 注 意 点

- ☆本体は真空断熱製品です。穴あけ、溶接等の2次加工はできません。
- ☆ストッカーのフタの上は、物を置いたり、作業台の代わりに使用することはできません。
- ☆ストッカーのフタにある通気孔をふさぐと内部の圧力が上がり危険です。
- ☆ドライアイスの出し入れはエアダンパーのロックが効く位置までフタを開けて行ってください。途中で止めるとフタが落下し危険です。

### 設 置 場 所

- ◇直射日光を受ける場所や暖房、エアコンの放熱器等熱気の近くには置かないでください。
- ◇換気の良い場所に置いてください。
- ◇十分な床の強度のある場所で、水平の状態で使用してください。



日本液炭

N-Eco